

令和7年第1回定例会

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和7年 3月25日
3月26日（3日間）
3月27日

南風原町議会

目次（一般質問日程表）

	議席番号	氏名	頁	質問日
1	5番議員	伊佐 園恵	1	3月25日（火）
2	13番議員	照屋 仁士	2	
3	6番議員	大城 雅史	3	
4	4番議員	西銘 多紀子	4	
5	15番議員	知念 富信	5	
6	14番議員	浦崎 みゆき	6	3月26日（水）
7	10番議員	大城 勇太	7	
8	8番議員	大宜見 洋文	8	
9	7番議員	岡崎 晋	10	
10	12番議員	金城 憲治	11	
11	2番議員	大城 重太	12	3月27日（木）
12	3番議員	當眞 嗣春	13	
13	9番議員	石垣 大志	14	
14	1番議員	玉城 陽平	15	

令和7年3月13日作成

□ 伊佐園恵 議員

1. 体罰防止「子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦」の取り組みを伺う

【 町長・教育長 】

- (1) 本町では、具体的にどのような取り組みがあるか。
- (2) 5つのポイントは何か。
- (3) 体罰防止について、学校で児童生徒はどのように学んでいるのか、具体的にあげよ。
- (4) 体罰によるマルトリートメントで、児童生徒の脳（心）にどのような影響があるか。
- (5) 東京都足立区のようにHPに掲載してほしいがどうか。
- (6) 町広報にも掲載してほしいがどうか。

2. 子どもの権利を問う

【 町長・教育長 】

- (1) SDG s が、町総合計画に反映されているように、子どもの権利が反映されている町の計画はあるか。
- (2) 4つの原則は何か。
- (3) 大阪府寝屋川市監察課のような「いじめ」対策を専門とする課や班を設置してほしいがどうか。

3. 女性デジタルスキルアップ講座を問う

【 町長・教育長 】

- (1) 糸満市のように、レベル等を変えた講座を行ってほしいがどうか。

□ 照屋仁士 議員

1. 子ども達の給食はどうなる 2

【 町長・教育長 】

(1) 平成26年以降から給食センターの正規職員は減らされてきた。その取り組みは、将来的な民間委託を見越したものだったのか。また当時その方針は示されていたか。

(2) 民間委託によって、どのように変わったか。①業務分担 ②配置や人数 ③安全対策 ④コスト比較などわかりやすく示せ。

(3) 今年から学校給食費が値上げをされる。また新たな補助なども始まる。実際に子ども達の給食に対する負担はどうなるか。

2. 災害時の対応について、災害対策本部と議会との連携を

【 町長 】

(1) 災害対策本部と議会との位置づけはどのようなになっているか。具体的な対応についても説明せよ。

(2) 行政と議会とで、災害時における情報伝達や情報共有が大切と考える。連携を深めてほしいがどうか。

(3) 議会も住民から選ばれた2元代表制の片輪である。当然地域からの声を受け止め、災害時後の判断も担うべきと考えるがどう位置付けるか。

□ 大城雅史 議員

1. 津嘉山土地区画事業区域内の不法投棄について

【 町長 】

(1) 津嘉山1152番地あたりの道路において不法投棄のバイクやゴミが散乱している。早めに対策出来ないか。

(2) その地区内に排水路があるが、ガードパイプが倒れており、危険である。現状を確認し対応が出来ないか伺う。

(3) 津嘉山土地区画事業区域内の不法投棄をなくす対策を伺う。

2. 安心ライフサポート事業について

【 町長 】

(1) 事業概要について伺う。

(2) 令和6年度が最終年度となっている。今後の取組みについて継続出来ないか。

(3) ミマモライドのシステムの効果的な活用が出来ないか伺う。

3. 町道274号線の不法投棄について

【 町長 】

(1) 住民より畑に不法投棄があったと聞く。私有地の為、所有者の処分と聞いた。以前よりゴミの不法投棄がある場所であり、なかなか改善されない。今後の対策を問う。

(2) 有効手段として防犯カメラの設置などを行う事は出来ないか。

□ 西銘多紀子 議員

1. 給食について

【 教育長 】

(1) 調理業務等を民間業者へ委託する理由について伺う。

(2) 委託する業務内容について伺う。

(3) 幼稚園での週1回のお弁当作り、また夏休みのお弁当作りが負担であるとの要望が多いがこの声にどう対応されるか伺う。

2. 不登校児童について

【 教育長 】

(1) 今年度の不登校に係る予算額とその内容について伺う。

(2) コミュニティスクールが導入されるが不登校児童はどのように関わられるか伺う。

(3) 不登校児童、またはその保護者へのリーフレット作成やオンラインイベントなどをできないか伺う。

3. mobiについて

【 町長 】

(1) 利用者数の推移や満足度について伺う。

(2) 運賃体系、エリア拡大、サービス内容の見直しなど、新年度に実施予定の変更点を伺う。

4. 兼本ハイツの道路状況の改善を

【 町長 】

(1) ガードレールの修繕について問う。

(2) 中央線や横断歩道の白線が消えており大変危険であるが対応できないか伺う。

□ 知念富信 議員

1. 津嘉山北土地区画整理事業を問う

【 町長 】

(1) 土地区画整理事業の中断している北側地区への土砂投入事業の計画はあるか伺う。

(2) 土砂の搬入量はどのくらい想定しているか。

(3) 事業が始まる迄、公共事業や民間工事の土砂を譲り受け、那覇空港自動車道高架橋下の管理区域に仮置きする考えはないか伺う。

(4) 南風原高校東側、字津嘉山1152番地 1 付近の道路で長い間通行止めになっている。原因と対策はないか伺う。

2. 津嘉山本部公園線の高架橋下の活用を

【 町長 】

(1) 高架橋下は長い間放置されている。放置の原因と面積を問う。

(2) 民間事業者に借用させる考えはないか伺う。

3. 南部東道路の早期完了を

【 町長 】

(1) 南城市大城地区で2年程工事が止まった状態にある。原因は何か。

(2) 南部東道路と関連する黄金森公園線の起点側の照屋地区について、工事着手年度を伺う。

(3) 高速道路へのジャンクション工事の着手時期を伺う。

□ 浦崎みゆき 議員

1. 平和行政について

【 町長 】

(1) 戦後80年の本年、「平和の日」を制定した本町として町内外へどのように平和を発信していくか伺う。

(2) 南風原町民平和の日を中心にイベントを行う考えはないか。

(3) 次世代の青年や子ども達へ沖縄戦や平和への思いを引き継ぐ継続的な取組が出来ないか。

2. 带状疱疹ワクチン接種について

【 町長 】

(1) 本町の対象年齢と人数、予想接種率を伺う。

(2) 予防効果が持続する期間を伺う。

(3) 50歳～64歳の人数を伺う。

(4) 50歳からの接種を望む声がある。対象者を広げる考えはないか。

□ 大城勇太 議員

1. 本町と沖縄科学技術大学院大学（O I S T）との連携について 【 町長 】

（１）本町とO I S Tとの連携体制を伺う。また、今後の連携はどのような計画があるか。

（２）本町の特産物であるカボチャはミツバチ受粉が主流である。O I S Tではミツバチの研究にも力を入れている。世界的に急減のミツバチだが、本町に影響はないか。また、今後本町のカボチャなどの受粉などにもO I S Tと農業連携できないか。

（３）O I S T議員連盟では、O I S Tハイスクール構想を推進しているが、本町の生徒児童にも科学の飛躍的な理解と好奇心の向上のため授業の一環として見学などの事業を取り入れられないか。

2. 南風原町内の安全性、防犯対策等について

【 町長 】

（１）本町の交番、駐在所の数、必要な数を問う。

（２）津嘉山駐在所の検討、交番への格上げ検討はないか。

（３）津嘉山公園（仮）へ交番を設置できないか。

3. 南風原ダムの冠水対策について

【 町長 】

（１）南風原ダムの近年の冠水被害は。

（２）今後の対応策の検討はあるか。

□ 大宜見洋文 議員

1. 次年度の待機学童数について

【 町長 】

(1) 次年度待機学童は解消されるか。

2. コミュニティスクールについて

【 教育長 】

(1) そもそもコミュニティスクールを導入する理由は。

(2) コミュニティスクール制度が始まって20年過ぎるが、ここまで時間が掛かったのは何故か。

(3) 地域住民が学校と連携して運営に取り組むとは、具体的にどういう業務分掌が規程されるのか。

(4) 学校運営に関われる地域の人材は確保出来ているか。

3. 町立図書館の新たな整備計画は

【 教育長 】

(1) 図書館法とは何か。

(2) 10年前に比べて町民一人当たりの蔵書数はどれだけ増えたか。

(3) 電子図書の利用状況はどうか。

(4) 人口も4万人を超えたのに国の数値目標より明らかに少ない蔵書数の町立図書館。見合った施設整備を計画すべき時期ではないか。

(大宜見洋文議員 一般質問)

4. 自治会集会所の建設や公民館建て替え等にコミュニティ助成事業助成金が交付される為の条件は 【 町長 】

(1) 建て替え事業に対し本町が補助する際、設計・建設へ住民の合意形成について規則や規定はあるか。

(2) 過去に与那覇区、宮平区、津嘉山区の建て替え・建設の際はどうか。

5. 第一団地建て替え後、旧 9 棟と10棟だったエリアの活用方法は 【 町長 】

(1) その後の活用について情報はるか。

(2) 町が購入して団地住民の為の防災時の避難場所や日頃の交流場所として、公園や菜園に活用出来ないか。

6. ウガンヌ前公園や津嘉山公園にネーミングライツを導入できないか 【 町長 】

(1) 導入して得られる収入で管理運営費に充て、地域住民がイベントや出店する事でコミュニティビジネスに繋げ、常時その場に居る事で防犯など保守にも繋げられる可能性はないか。

7. 昨年 4 月に発刊された福祉のしおりの中から 【 町長・教育長 】

(1) 3-10「子ども食堂キッチンちむぐくる」は、どういう仕組みか。

(2) 4-5「高齢者外出支援タクシー料金助成事業」と4-13「巡回福祉バス」は、mobi事業と競合していないか。

(3) 4-22老人クラブ連合会の地域見守り活動は、4 小学校の入学式やPTA総会等でも報告を聴く機会を持つべきではないか。

□ 岡崎晋 議員

1. 自治会事務委託料について問う

【 町長 】

(1) 平成25年以後の委託料の推移はどうか。

(2) 平成25年と直近の本町人口と自治会平均加入率の推移はどうか。また、電気代はどうか。

(3) 近年の各自治会の区長のなり手はどのような傾向か。

(4) 事務委託料を早急に引き上げてもらいたいが、どうか。

2. 本町の人件費及び人材確保と財政施策を問う

【 町長 】

(1) 平成30年度実績と令和7年度見通しの人件費と、全体支出に占めるその割合はどうか。

(2) 同期間の正職員と会計年度任用職員数の各々の推移はどうか。

(3) 現在の正職員定員数は適切か。

(4) 令和6年実績で県内で最高水準の民間企業の基本給は幾らほどか。また、本町の基本給はその何割ほどで幾らか。

(5) 今後の人件費上昇傾向に鑑み、人材確保のためにどんな施策を講じていくか。また、財政運営をどう考えるか。

3. 5歳児健診を問う

【 町長 】

(1) 5歳児健診の主な目的は何か。

(2) 本町でもぜひ実施してもらいたいがどうか。

4. 終戦80年について問う

【 町長・教育長 】

(1) 平和の尊びを町民にどう伝えていくか。

(2) 今年の本町の慰霊祭はどう挙げるか。

□ 金城憲治 議員

1. 本町の子どもの貧困対策について

【 町長 】

(1) 本町が目指す子どもの貧困対策支援として、どのように考えているか伺う。

(2) 「南風原町子ども元気ROOM事業」とは、どのような事業か伺う。

(3) 子どもの居場所づくりとして、どのような支援が行われているか伺う。

(4) 若年妊産婦の支援として、どのような支援が行われているか伺う。

(5) 若者の居場所づくりとして、どのような支援が行われているか伺う。

□ 大城重太 議員

1. 学校給食に楽しみを

【 教育長 】

（１）給食の献立に絵本やお話に登場した料理を取り入れている小・中学校が全国各地にある。この取り組みは「ブックメニュー」「図書給食」「おはなし給食」などの名称で行われている。読み聞かせと給食のコラボ「ブックメニュー」について導入の考えはないか。

（２）食べるだけではなく、様々な楽しみを給食時間に取り入れてほしいが、現在どのような企画を実施しているか。

（３）調理業務等の民間委託で、給食への関心が薄れていかないか不安がある。子ども達や、学校、PTA、地域からの要望を取り入れる柔軟性はあるか。

2. ガードパイプの修繕を

【 町長 】

（１）町道11号の太子橋から住宅街を通る町道47号のガードパイプの腐食が激しく安全性を保てていない。早急に対応できないか。

（２）道路照明灯やカーブミラー、ガードレールなど、町内には修繕が必要な道路構造物は何件あるか把握できているか。また、道路維持管理プログラムの検討、策定はどうなっているか。

3. 自治会加入率の向上と活性化を

【 町長 】

（１）現在の自治会加入率の状況と、その推移についてどのように把握されているか。

（２）自治会の高齢化が懸念される。防災や防犯、持続可能な自治会運営においても、若い世代の加入が望まれるが、若い世代の加入率が低い現状に対し、加入促進の具体的な施策はあるか。

□ 眞嗣春 議員

1. 学校給食について

【 教育長 】

- (1) 4月から実施される給食費値上げについて、その経過と事由について伺う。
- (2) 値上げによる新たな歳入額は。
- (3) 保護者の声は反映されているか伺う。
- (4) 直近の本町における就学援助の受給率はどうか。
- (5) マスコミ報道で本県の公立校の給食が、国の摂取基準を下回るとの報道があったが、本町の摂取基準は達成されているか。
- (6) 昭和29年文部事務次官通達の7番「経費の負担」について伺う。

2. 体育館エアコン設置について

【 教育長 】

- (1) 「空調設備臨時特例交付金」について伺う。
- (2) その「空調設備臨時特例交付金」を活用すべきと考えるが施策はあるか。

3. 非正規公務員の「病休の有給化」について

【 町長 】

- (1) 総務省、昨年12月2日付「通知」について伺う。
- (2) 「通知」に基づく例規の改正、所要の処置について伺う。

4. 平和首長会議について

【 町長 】

- (1) 平和首長会議の設立と目的について伺う。
- (2) 本町の平和首長会議への加盟年月日と、この間の履行と実績について伺う。

1. ウガンヌ前公園の管理に関する条例及び協定について問う 【 町長 】

(1) ウガンヌ前公園の管理について、条例や協定の内容が曖昧であり、管理負担や町の役割について実情に合わせた整理が必要であると考えます。維持管理業務の範囲や夜間の治安対策、財政支援等、条例等の解釈や、改正について協議を重ねていただきたいが、町の見解を伺う。

① 条例第18条の維持管理業務の範囲（清掃、水道・電気の管理、夜間管理など）が不明確であり、曖昧な状態である。協定書や関連規定において、自治会が担う業務の範囲（特に清掃・維持管理業務）の不明確な点について見解を伺う。

② 条例第4条の利用時間について「7時～22時まで」と規定されているが、夜間の治安や非行対策について、自治会単独での対応には限界があり、条例や管理協定には「夜間の管理」についての具体的な規定がなく、夜間における公園の治安対策や非行防止対策については、町としても対応する必要があると考えますが、見解を伺う。

③ 条例第17条にある「町が支払うべき管理費用に関する事項」と規定されているが、具体的にどのような支援が行われるのか不明確となっており、自治会が負担する管理コストと、町が支援すべき範囲を明確化する必要があると考えますが見解を伺う。

④ 同条例及び協定についての解釈や改正等について自治会と協議ができないか。

□ 玉城陽平 議員

1. 公共施設の管理、活用を問う

【 町長 】

(1) 公共施設の予約・決済のオンライン化について、DX推進計画にも記載がある。今後の取り組みの計画を問う。

(2) 利用と費用のデータを一体的に把握し、公共施設のマネジメントに活かしていくために公共施設カルテの作成を提案したいが、どうか。

2. 公園管理に女性の視点を

【 町長 】

(1) 埼玉県先進的な取り組みにジェンダー主流化というものがある。これは何か。

(2) 埼玉県は公園施設の満足度を男女別でとり、トイレの防犯対策や授乳室などで満足度が低いこと、女兒が好む遊具の違いを把握し、性別によらず誰もが利用しやすい公園整備を行う必要があると結論づけた。本町もこういった取り組みが必要ではないか。調査と施策の検討・実施について、現状を問う。

(3) OECDの政策分析官の報告として、ジェンダー主流化のための分析ツールキット、優良事例集などがまとめられた資料が国土交通省のサイトにもある。調査研究を行ってほしいがどうか。

(4) 経済建設部の職員、班長、部課長の男女比はどうなっているか。

(5) 長野県の高森町は子育て支援に力を入れているが、それに教育部門・福祉部門だけでなく建設部門も取り組むとして、建設課と子育てママとの意見交換会を行った。女性の声を公園管理に積極的に取り入れる施策を提案したいが、どうか。

3. 町民活動応援のための環境整備を問う

【 町長 】

(1) 公共施設内に事務所や事務室を設置している社会教育団体や関連団体はあるか。その設置根拠、考え方を問う。

(2) 市民活動支援の取り組みの中で、支援ブースや事務室を貸し出しすることで、活動の発展と各団体の交流を促進する取り組みがある。こういった取り組みが必要ではないか。

(3) 町民からNPO法人や一般社団法人などを立ち上げて、広く町民の利益になるような活動をしたいが、そのための場所の確保、法人登記の際の自宅以外の住所の確保が難しいと相談がある。町民活動を応援していくための環境整備について、見解を問う。

(玉城陽平議員 一般質問)

4. DXと連動したオフィス改革を問う

【 町長 】

(1) 三豊市では、業務効率向上のため組織運営体制の改革とデジタル技術の導入促進を目的としたオフィス改革プロジェクトを実施した。本庁において、オフィス改革について検討されたことはあるか。

(2) 同市では職員間コミュニケーションの改善施策として、横連携がしやすいフリーアドレス運用を採用し、私物やノートPCはパーソナルロッカーに収納し、ワゴンを撤去し個人席運用廃止等、ペーパーレス化によって業務効率向上を図るとともに、収納スペースの削減によって集中スペースや打合せスペースを新たに設置した。段階的にはあるが、こういった環境整備が今後は必要になると考えるが、見解を問う。

(3) 同市ではノートPCやWi-Fiの導入などICTツールの整備を行い、業務に合わせて場所を選んで働く形を実現した。働きやすさは職員の快適さを高め、離職を防ぎ、選んでもらえる職場にもつながる。オフィス改革について、調査研究を求めるがどうか。

5. DXと連動した会議改善を問う

【 町長 】

(1) 柏崎市でDXでは単にデジタルツールを活用するだけでなく、従来の業務のやり方を見直し改善していくために、「会議」の質向上のためのガイドラインを策定した。本町の会議はどのように行われているか、その改善の取り組みはあるか。

(2) 自治体向けのITコンサルタントと共同で作成したかなり本格的で詳細なガイドラインを柏崎市が作成している。これを参考に本町でも会議のやり方の見直し・改善に努めてほしいがどうか。

6. 中小企業の経営者の高齢化と事業承継を問う

【 町長 】

(1) 町内の中小企業、小規模事業者の経営者の高齢化について調査したことはあるか。

(2) 中小企業庁の調査によれば、「60歳以上の経営者のうち、50%超が廃業を予定しており、特に個人事業者においては、約7割が「自分の代で事業をやめるつもりである」と回答し、廃業予定企業であっても「3割の経営者が同業他社よりも良い業績を上げている」。地場の優良企業の廃業は本町に様々な悪影響を及ぼすと推察する。こういったことが考えられるか。

(3) 沖縄政策金融公庫によれば「2024年の沖縄県内の休廃業・解散件数は、人手・後継者不足を背景として過去最高の448件」とされる。本町もこの中小企業の事業承継の問題を調査研究が必要ではないか。見解を伺う。